



3月末に完成した七ツ森地域交流センター

七ツ森地域交流センター条例などを可決

平成30年6月定例会は、6月8日から6月 15日までの8日間の会期で行われました。

本定例会では、報告3件、条例2件、同意案件1件、 予算3件、契約3件、その他3件、請願、陳情 各1件等を審議しました。

一般質問は、8人が登壇し、町当局の考えをた だしました。

平成 30 年度一般会計補正予算

○一般会計補正予算(第2号)

補正前の額	補正額	計
92億4,146万4千円	1億1,175万4千円	93億5,321万8千円

主な予算の内訳

▶旧町デイサービスセンター解体工事費 1,728万0千円 ▶畜産競争力強化整備事業費補助金 4,924万8千円 ▶雫石環状線新用ノ沢橋補修工事費など 4,000万0千円

七ツ森地域交流センター条例の制定

地域交流センターの設置と管理に関し必要な事項を定 める内容で、レストランや移住促進のためのお試し住宅 や、指定管理者による管理などを定めるもの。

反対討論【山崎留美子議員】

町有地 14 ヘクタールの全体整備計画が固まらない状 況で二転三転と整備手法が変わってきており、大きく変 更されようとしている。まずは町民への説明責任を果た して欲しい。

(他に大村昭東議員が反対討論をしました)

賛成討論【村田厚生議員】

人口減少対策、生涯活躍のまち構想の拠点施設として 整備されたもの。町民、観光客、移住希望者など多くの 人々が集う場所である。活性化が期待できる。

(他に堂前義信議員、杉澤敏明議員、上野三四二議員が 賛成討論をしました)

特別職の職員で常勤のものの 給与に関する条例の一部改正について

30年7月支給分の町長の給料額を50パーセント、 副町長の給料額を20パーセント減額することで再提案 され、可決しました。

反対討論【大村昭東議員】

経過について、納得できる説明がなされていない。町 民や関係業界の不信感を募らせたことへの重大さの認識 に欠けている。行政の是正、再発防止策、行政の体質改 善を示すべきである。

賛成討論【堂前義信議員】

町の最高責任者としての監督責任を果たし、二度とこ のような事態にならないよう、職員教育をはじめとした 行政改革に今まで以上に取り組んでいただきたい。

公の施設の指定管理者の指定に関し 議決を求めることについて

30年3月で閉店した雫石駅1階のレストランについ て、新たな運営者として指定管理者を指定しました。

指定管理者となる団体の名称

有限会社ビー・ロック

指定の期間

平成 30 年 7 月 1 日~平成 33 年 3 月 31 日

人事



・教育委員会教育長の任命に関し 同意

作山 雅宏氏(65 歳)

盛岡市東山在住

任期 平成30年7月1日~ 平成 32 年 12 月 25 日

請願・陳情

文書の種類	請願第1号
件 名	ライドシェアの導入に反対し、安全・安心 なタクシー事業を守る施策推進を求める請 願
提出者の住所及び氏名	紫波郡矢巾町流通センター南二丁目8番3 号 (一社) 岩手県タクシー協会 会長 小野幸宜
審議結果	継続調査 国の動向や規制方針を見極める必要があ り、審査に時間を要するため

文書の種類	陳情第 1 号
件 名	国民の権利と安心・安全をまもる公務・公 共サービスの拡充を求める陳情書
提出者の住所及び氏名	盛岡市紺屋町 7-26 岩手県国家公務員関連労働組合共闘会議 議長 岩崎 保
審議結果	資料配布

文書の種類	陳情第2号
件 名	臓器移植の環境整備を求める意見書の採択 を求める陳情書
提出者の住所及び氏名	兵庫県伊丹市北伊丹 1-75 移植ツーリズムを考える会 理事 井田敏美
審議結果	継続調査 国の動向や規制方針を見極める必要があ り、審査に時間を要するため

平成 30 年第 4 回雫石町議会 6 月定例会 会期:6月8日(金)~6月15日(金)

議案等番号	議員名 件名	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	採決結果
議 案 第 1 号	七ツ森地域交流センター条例の制定について	0	0	0	•	0	•	•	0	0	0	•	0	•	•	可決
議 案 第 2 号	平成30年度雫石町一般会計補正予算(第2号)	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	•	0	0	0	可決
議 案 第 3 号	平成30年雫石町介護保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第 4 号	平成 30 年度雫石町水道事業会計補正予算(第 1 号)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第5号	(仮称)篠崎コミュニティ消防センター新築工事の請負契約の締結に関 し議決を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第 6 号	公の施設の指定管理者の指定に関し議決を求めることについて (雫石 銀河ステーション農林産物直売・食材提供供給施設 (レストラン))	_	0	0	0	0	•	•	0	0	0	•	0	0	•	可決
議 案 第7号	雫石町特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正につ いて	0	0	0	•	0	•	•	0	0	0	•	0	0	•	可決
議 案 第 8 号	町立御所小学校屋内運動場建設工事の請負契約の締結に関し議決を求 めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第 9 号	橋梁災害復旧(29災44号)工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 第10号	財産の取得に関し議決を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 案 第11号	和解に関し議決を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
同 意 第 1 号	教育委員会教育長の任命に関し同意を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	同意

○…賛成、●…反対、欠…欠席、-…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

平成30年 第3回臨時会

平成30年第3回臨時会が5月18日に開催され、報告9件と承認案件が2件、条例改正案件が1件、補正予算案件が1件、契約案件が1件あり、これら計5件の案件は全て原案通り可決しました。

○平成30年度一般会計補正予算(第1号)

補正前の額	補正額	計
92億4,000万0千円	146万4千円	92億4,146万4千円

予算の内訳

▶ 行政経営管理事業(弁護士報償金、訴訟弁護士委託料)

146万4千円

平成 30 年第 3 回雫石町議会臨時会 会期:5月18日(金)

議案番	等 号	件名	堂前義信	横手寿明	岩持清美	山崎留美子	杉澤敏明	川口一男	西田征洋	谷地善和	村田厚生	石亀 貢	大村昭東	上野三四二	坂下栄一	加藤眞純	採決結果
承 第 1	認号	雫石町税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求める ことについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	承認
承 第 2	認号	平成29年度雫石町一般会計補正予算(第12号)の専決処分に関し 承認を求めることについて	0	0	0	0	0	0	•	0	0	0	0	0	0	0	承認
議 第 1	案号	雫石町奨学金貸付条例の一部改正について	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決
議 第 2	案号	平成30年度雫石町一般会計補正予算(第1号)	0	0	•	•	0	•	•	0	0	0	•	0	0	•	可決
議 第 3	案号	道路災害復旧 (29 災 43 号) 工事の請負契約の締結に関し議決を求めることについて	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	可決

○…賛成、●…反対、欠…欠席、-…退席 ※前田議長は採決には加わりません。

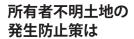
質問者 質問内容 掲載頁

6月定例会

一般質問は、議員が広く町政に 関し報告や説明を求めたり、疑 問をただしたりするものです。 定例会ごとに実施されており、 質問順は抽選で決定しています。



いしがめ みつぎ 貢議員 石亀







いわもちきよ み 岩持清美議員

昇瀬橋改修スケジュールは





すぎさわとしあき 杉澤敏明議員

実効ある鳥獣被害 防止対策を





うゎ の み ょ じ **上野三四二議員**

旧南畑小校舎に 老人憩いの家移転を





どうぜんよしのぶ 堂前義信議員

秋田駒ケ岳防災の 取り組みは





やまざき る み こ 山崎留美子議員

町の産業ビジョンと対策は





おおむらしょうとう 大村昭東議員

工事代金支払い根拠は

12



にしだまさひろ 西田征洋議員

TPP 11、町への影響と その対応は

13

議会の傍聴においでください

次の定例会は、9月7日(金)午前10時開会(予定)です。 インターネットでもご覧になれます。

雫石町役場ホームページまたは、下記のアドレスからご覧ください。

公開用 URL http://smart.discussvision.net/smart/shizukuishi/

所有者不明土地の発生防止策は

町 目相続人調査を継続、発生防止に努める

質問者/石亀 黄議員

レストラン雫の運営から撤退だが、安定した経営状態にできるか、疑問。

門 土地所有者が亡くなり、相続登記されず持ち主が不明になっている土地、引き継ぐべき人が登記手続を敬遠するなどの例が多いとされる。国は30年度から自治体と連携し、土地調査を開始するが本町の実態はどうか。

町長 相続権を持つ方がいない場合や相 続放棄など所有者不明の土地は、町内総登記 地積約3億3千万平方メートルの0.06パー セントとなっている。今後も相続人調査を継 続、発生防止に努め国の動向も注視していく。

学習指導要領の改定について

間道徳は教科外活動から特別教科に位置づけられ、他教科に先行して小学校は30年度から、中学校は31年度から実施だが道徳の教科化の効果に期待を持てるか伺う。

教育長職務代理者 評価と質の高い指導を行い、児童生徒の道徳性を養い、道徳科で学んだことが将来役立つとともに、明日からの生活に生かされると期待できる。

㈱しずくいしの決算見通しは

問 21 年度から8 期連続で経常損失 を計上しているが、29 年度の決算見通しは。

町長 極めて憂慮すべき状況で経営の根本的見通しが喫緊の課題となっている。責任所在の明確化、組織体制の見直し、企画営業部門の設置、誘客の営業強化、業務の効率化に取り組んでいる。29年度は、経常損失1,090万円の見込みであり、9期連続の損失計上が避けられない状況から、30年3月31日をもってレストラン雫の運営から撤退し、安定した経営状態に向けた指導助言を行う。



㈱しずくいしが運営する道の駅

瀬橋改修スケジュールは

町長早期事業着手を目指す

質問者/岩持清美 議員

自分たちで目標を設定し、 自分たちが5段階で評価。 これでは、行政改革は、なかなか進まない



■ 問 昇瀬橋は、昭和39年架設され、 幅員4.6メートルと狭く、26年度の橋梁点 検結果でも早期に措置を講ずべき状態とあ る。早期着工が地域住民の悲願であるので、 改修スケジュールを伺う。

町長 27年度の詳細設計では、概算工 期3年、概算工事費約8億円と想定されてお り、28年度には、用地買収と支障物件の補 償が完了し、県代行事業として要望している。 今年度も引き続き、県に強く要望活動を行い、 早期の事業着手を目指す。



老朽化が著しい昇瀬橋

行政改革の進め方の採点は

■ 問 ■ 町は、行政改革大綱を定め、基本 的な方向性を定めている。年度末の進捗状況 調査結果を公表しているが、評価は誰が行っ たか。

町長 実施計画に掲げる各項目について は、各課の行政力向上マネージャーを中心に 取組み目標を設定し、各課において5段階の 判定で進捗状況の評価をしている。

陳情、請願の処理は

■ 問 町、議会に要望された道路等の陳 情、請願は80件ほどある。3月末までに、 その処理方針を決めると述べていたが、どう か。

■ 町長 これまで提出された陳情、請願さ れた路線箇所のうち、事業実施に至っていな い路線は、79件となっている。それらを「必 要性」「利用度」「緊急性」「同意状況」等に ついて精査し、数値化をした。今年度は「評 価基準判定フロー」を作成し、道路整備計画 検討委員会を設置し、新たな優先度の判定と 整備計画の策定を行う。

実効ある鳥獣被害防止対策を

町 捕獲対策により被害防止に努める

質問者/杉澤敏明 議員

イノシシ等の駆除がもっと必要になるので、 鳥獣被害対策実施隊員の増員・育成が 不可欠だ。

問本町におけるイノシシ対策をどう 進めるのか。

町長 イノシシ被害防止に向けては、被害農家に対し防御対策の実施において直接周知しているほか、電気柵設置補助を実施している。今後も防御対策実施の周知や捕獲対策を実施し被害防止に努めるとともに、各種の対策についても鳥獣被害防止対策協議会や鳥獣被害対策実施隊、県やJAなどと相互に連携を図りながら取り組んでいく。

問 現在、猟友会の活動と鳥獣被害対 策実施隊の活動は、有害鳥獣の駆除というこ とで共通しているが、この点について住民へ の意識啓発をしているのか。

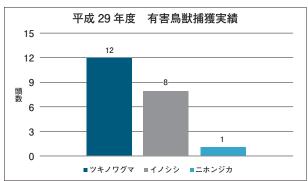
農林課長 猟友会の方々は、鳥獣被害対 策実施隊員であり、鳥獣被害防止に努めてい ただいていることを町民に理解してもらうよ う取り組んでいる。

問 新たに鳥獣被害対策実施隊員に なった人を育成しなければならないが、どう なっているのか。

農林課長 育成という観点で昨年度から 助成金を出している。猟友会の方々と一緒に 射撃場を活用し、腕を上げてもらいたいと 思っている。

町長 町内の射撃場は、施設的には足りないとの認識は持っており、農林課で密接に情報交換している。鳥獣被害への対応では、

積極的に駆除していく。



※29 年度の農作物等の被害額は、ツキノワグマ約 172 万円、 イノシシ約 176 万円、ニホンジカ約 1 万 6 千円となっている。

下水道事業・鴬宿幹線の進捗状況は

出 北上川上流流域下水道事業鴬宿幹線の進捗状況はどうなっているか。また、町がこの幹線整備に連動して整備する各処理分区の進捗状況はどうなっているか。

町長 鴬宿幹線は、片子沢地区については、30年度から供用開始となっている。桝沢地区までの整備完了については、35年度末をめどにしていることを確認している。片子沢処理分区は、30年4月に一部供用開始した。

問 旭台地区の供用開始予定はどうなっているか。

上下水道課長 今年度は、旭台公民館まで工事をし、31年度から供用開始する予定である。さらに奥は、31年度に工事完了し、32年度から供用開始する予定である。

旧南畑小校舎に老人憩いの家移転を

町長管理体制整備を含め検討

質問者/上野三四二 議員

御所小の体育館、関係者の声を聴けよ。 何十年、このままだと後悔するぞ一。



■ 問 老人憩いの家鴬宿荘は老朽化して いる。旧南畑小校舎の利活用を検討している スポーツ拠点施設構想に同施設を加えること で多世代一体化の地域振興づくりとなる。町 長は地域の希望にどう応えるか。

■町長 旧南畑小の活用については多くの 要望がある。憩いの家鴬宿荘は老朽化が激し いが利用者は年間2万人を超えている。今 後4年間の指定管理期間内において、地域コ ミュニティー自治会による管理体制整備の可 能性なども含め協議・検討したい。

町道の亀裂・陥没による事故防止で連携

問 町道は総延長にして842.5キロ メートルであるが、近年、特に凍上災による 道路陥没、亀裂の発生が起因する通行車両の 破損で、町が損害賠償を請求される事案が頻 発している。地域の道路愛護関係者や交通安 全組織などの情報提供を得たり、当該箇所で の事故防止対策を講じるべきではないか。

町長 道路陥没、損傷の発見情報やカ ラーコーンの応急配置など緊急現場対策、未 然事故防止策など、職員体制を含め対策を強 化していく。

御所小の新設体育館は段差があり、 危険で不便

■ 問 御所小の体育館は、校舎より高い 位置にあり、階段でつながる設計になってい る。児童の出入りは危険で機材・教材の持ち 運びも不便である。即刻見直しが必要ではな いか。

町長 校舎からの入り口は、高低差1.37 メートルあり、階段がある設計となっている。 他の入り口には、車椅子用のスロープの設置 などを計画している。予算、工期的にも最善 と判断した。



段差が気になる御所小体育館

町政を問う

ここが聞きたい一般質問

秋田駒ケ岳防災の取り組みは

町 意識啓発重点に各課連携し対応する

質問者/堂前義信 議員



ごみ増加の原因は何か。 もっと突っ込んで原因究明し 対策を講じないと、 なかなか減量できないと思うが…。

問 6月1日に秋田駒ケ岳が山開きを 迎えたが、気象庁によると、去る4月3日に 火山性微動と低周波地震が観測され、女岳周 辺では地熱活動が続いて、火山性地震の増加 も見られるとのことである。火山防災の取り 組みは。

町長 登山者への意識啓発に重点を置 き、関係団体と連携した注意喚起を継続する とともに、噴火警戒レベルが上がった場合や 突発的な噴火が発生した場合、各課連携のも とに迅速な対応できるよう体制を整えていく。



火山性微動が続く駒ケ岳

効率的・効果的な行政サービスの 取り組みは

□ 問 29 年度の町長施政方針において、 行政サービスの効率的・効果的提供のため、 課題に対し迅速・柔軟に取り組める組織体を 目指すとあるが、どうなっているか。

町長
少子高齢社会や地域活性化に一層 積極的に取り組むため、30年度から行政組 織再編を行った。また、職員の意欲向上のた め、ワーク・ライフ・バランスの実現を目指 し、業務効率化や長時間労働是正等働きやす い職場環境への取り組みを実施している。

ごみ減量の取り組みは

問 滝沢・雫石環境組合 28 年度ごみ 処理状況資料によると、盛岡広域8市町村の 中で、当町は総排出量が2年連続で前年比 100パーセントを超えている。1トン当たり の処理に係る税金の負担額とごみ減量の取り 組みは。

環境対策課長 雫石町で負担しているご み処理に係る費用は、29年度31億72万1千 円で、1トン当たり、5万7.562円かかって いる。

町長町の一般廃棄物処理基本計画等の 計画や各種法令に従い、環境負荷の少ない環 境型社会の実現に向け、ごみ排出抑制と資源 再利用、リサイクルのいわゆる 3R*を基本と した各種施策を推進し、普及啓発の徹底に努 め、なお一層の減量化に取り組んでいく。ご みの有料化については、近隣市町の動向を注 視していく。

*3R…Reduce (減量)、Reuse (再使用)、Recycle (再 生)の3つの語の頭文字をとった言葉で、環境配 慮に関するキーワード。

町の産業ビジョンと対策は

町長 総合計画と整合を図り取り組みたい

質問者/山崎留美子 議員

ビジョンあってのまちづくり、なかなか見えて来ないなぁ~。



問 県が発表する経済計算によると、27年度市町村平均の一人当たり所得は276万円だが、本町は約244万円であった。26年度比較では1.6パーセントのアップであるが、特に第2次産業では3年間徐々に減少している。統計から見る現況と町が抱えている問題をどのように認識、分析し今後の対応策を講じるか。

町長 第1次産業は年度ごとの増減はあるが減少傾向、第2次産業は確かに下降をたどっており、分析は必要と考える。対応策については、統計資料を検証しながら第2次総合計画の個別計画との整合を図り取り組みたい。

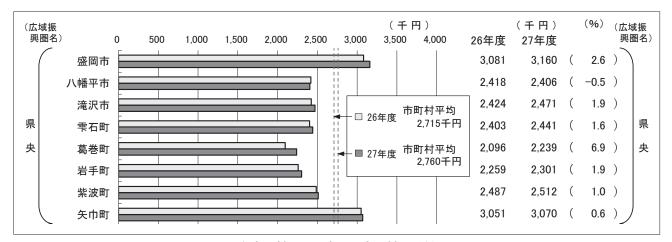
町内総生産は 0.4 パーセントの減少だが、葛巻町では前年対比 10 パーセント、西和賀町では 5.8 パーセントの増加があり、産業公社を通しブランド力を高めている。農林業が循環、継続していくことに持続可能なまちづくりがあるのではないか。町内に沢山ある資源を活かした内発的な産業の仕組みづくりが必要と考えるが。

副町長 各課でいろいろな講座を開催 し、住民の方々に加え職員も参加していると ころもある。内発的な産業の掘り起こしまで 結びついていけたらいいが、各担当分野で取 り組める形で検討していけたらと考えている。

この4年間の取り組みは

問 町長は、将来を見据えた産業振興策について「町が主体となって基幹産業の農業を核に、観光、商工業など各産業と関係機関を連携させる。独自のネットワークをつくることで生産から供給までの流れを組み立て、国内外に発信する」と4年前に述べている。どういう取り組みをしてきたか。

町長 社会や経済情勢も変遷しており、 人口減少はショックだった。経済が循環する 仕組みをつくっていくという前提のもとに、 企業誘致や働く場所での雇用等、今後の課題 でもある。



各市町村の一人当たり市町村民所得

事代金支払い根拠は

会計管理者 私法上有効と判断

質問者/大村昭東 議員

七ツ森地域交流センター新築工事 違法契約 対価約1億2千万円、 支払いも違法では。 なぜ是正しない。当局、行政能力なし。

世間 七ツ森地域交流センター新築工事 の受注資格のない事業者 A との契約と対価 支払いの地方自治法の根拠を示せ。

会計管理者 私法上の契約は、有効と判 断した。

問 私法、民法のどこに書いてあるか。 この対価は民法上の損害賠償金として支払う べきものでは。

政策推進課長顧問弁護士と相談し、対 応する。

| 問 | 工事代金支払い根拠のない対価支 払いについて、関係職員に損害賠償責任が発 生しないのか。

副町長 事務取り扱いは、適正にしなけ ればならない。

政策推進課長 顧問弁護士と相談し進め た。

問 なぜ不可解なことが、次々と起こ るのか。

副町長 担当課の方で、再発防止等に取 り組んでいる。

■ 問 この新築工事のプロポーザルに参 加した事業者Bに、いつ誰が謝罪したのか。

政策推進課長 私と担当者が出向き謝罪 した。

■ 問 有資格者の事業者 B が契約除外 されたことについて、損害賠償請求されたら どうするのか。

政策推進課長は法令の不十分な確認事項 もあった。

違法・不当な権限行使を追求する

などの遂行過程において、忖度行政、案件行 政、ありき行政、不公正行政、文書改ざん、 隠ぺい、パワハラ、出来レース、圧力といっ た行為が散見される。是正措置、再発防止策 を示せ。

町長
行政事務の適正な体制を整えたい。



七ツ森地域交流センター 多目的ホール

TPP 11、町への影響とその対応は

町 最希望を持って農業ができるよう取り組む

質問者/西田征洋 議員

生活保護を申請主義ではなく、 資格のある世帯を見つけ出して 適用させることができると いいですね。



■ 問 ■ 国会で成立しようとしている TPP 11*について町長の見解として、以前の TPP について明白に反対していたが、今回 はどうか。また、本町の農産物への影響を予 測しているか。それに対する町の対策は。

町長 TPP 11 への本町の農産物への影 響は、国の試算に当てはめて肉用牛を中心に 約2,600万円から5,300万円程度と見込まれ、 米への影響はないものとみている。町として は、その影響を受ける農家が希望を持って経 営に取り組めるように、TPP 対策を着実に 実行するよう国、県に要望していくとともに 必要な対策を講じていくべきものと捉えてい る。



自家保留牛に支援の充実を

問 TPP 対策として町内農家にいろ んな援助が必要と思われるが、手始めに町内 産和牛仔牛の町内保留を奨励するため助成を 図ることが必要ではないか。

■町長 繁殖牛や町内産仔牛の自家保留に よる増頭については26年度より支援を実施 してきている。今後も JA 新いわてと連携を 図りながら支援対策を講じていく。

保護申請の変更を

世間 生活保護は憲法第25条で保障される。 れた国民の不可侵の権利だが、国は生活保護 の支給基準を狭めようとしている中で、むし ろ低所得世帯に手厚い政策が求められてい る。本町で生活保護に該当する人を探し出し、 通知して手続きの手伝いをする必要はないか。

町長 生活保護に該当する人を特定する のは実務的に難しいことで、町民からの申請 しかないものと思っている。

*TPP11…TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)の当初の参加国 12ヵ国のうち、米国を除く 11ヵ国で改めて協定を取り まとめようとする構想、およびその協定の枠組み。

-あの件は、どうなった-

滋スー

平成27年3月定例会で、雫石中学校スー パーエコスクール実証事業費を含む 27 年度 一般会計予算が可決されました。

議会ではこの件に関して付帯決議を可決。 教育民生常任委員会を中心に継続して調査し てきました。

基本計画の概要(H25)

- ①図書館を中心としたつながりの教室の配置
- ②地域や将来、自然や本など、「つながる」 をテーマとした図書館の整備
- ③環境技術を重点化した普通教室の改修
- ④武道館の新設
- ⑤外部環境の整備
- ⑥トイレ、手洗い場の改修
- ⑦ゼロエネルギー化

約7億6,343万円(一般財源1億2,305万円) 概算事業費



27年3月定例会で下記の付帯決議を可決

築40年経過した校舎であること、学 校統廃合の検討の観点から執行に当たっ ては、下記事項を踏まえること。

- 1. 実施設計業務と設計監修業務の執行 は、現在計画されている工事内容を認 めるものではなく、次の条件に基づい て工事内容を詰めていくためのもので あること。
- 2. 詳細設計過程の要所で、当局と議会と で次の項目等を確認しながら進めること。
 - (1) 費用対効果を十分に検討の上、 必要最小限の工事をすること。
 - (2) 特に図書室の整備については、 安易に増築は行わず既存校舎の良 好なスペースを有効活用し、費用 の圧縮に努めること。

事業の大幅な見直しを行い、30年3月に工事完了

事業費総額は増加しましたが、町の負担は減少しました。

約 9 億 2,659 万円(一般財源 5,910 万円)

【事業費内訳表】

(千円)

	事業費		財源内訳		交付税対	算入方法
	尹未其	交付金	地方債	一般財源	象地方債	异八 刀広
改修等工事(第 I 期)	375,399	127,522	247,790	86	237,100	元利償還金の 50% 算入
改修等工事(第 I 期)[武道場]	206,025	17,983	147,700	40,342	5,300	元利償還金の50%算入※②
改修等工事(第 I 期) [監理業務]	6,479	*1	4,610	1,869	工事費に含む	工事費に含む
改修等工事(第Ⅱ期)	332,317	114,783	207,100	10,434	206,300	元利償還金の 50% 算入
改修等工事(第Ⅱ期)[監理業務]	6,372	% ①		6,372	工事費に含む	工事費に含む
事業費合計	926,592	260,288	607,200	59,104	448,700	

- ・第Ⅰ期が管理棟、第Ⅱ期が普通教室棟および接続棟
- ※①工事管理委託料も交付金対象であるが、工事費分と一括で交付金額が算出されるため個別記載はしない。
- ※②武道場の補助事業分に係る財源対策債分として歳入になる(対象起債額5,300千円=補助事業費53,949千円-交付金17,983千円×90%×15/90)。

エコスクール実施護

図書館





武道場





完成後のインタビュー

工事中は、騒音などはありました が、支障になる程ではなかったです。 学習環境は、ぬくもりがあり大変良 くなりました。特に、図書室は良く なり、利用したくなりました。雑巾 を洗った後の汚水を棄てるシンクが 無くなったため、トイレに棄ててい ます。手洗い場にシンクを追加して ほしいです。



売跳さん (3 年)

工事中は、教室の移動が3回あっ て、引っ越しが大変でした。学習環 境は、明るくなり、気分よく勉強で きるようになりました。図書室は、 素晴らしくなり、読書好きの私に とっては最高です。部活動などで忙 しく、十分に利用できないのは残念 です。



。 乃愛さん (3 年)

工事中は、暖房が十分でなく、暖 房器具を借りてきてもらったり、防 寒服を着たりしました。今は、ぬく もりがあり、明るくなって大変良く なりました。図書室は立派になりま したし、トイレも快適になりました。 第2教室棟から武道場や体育館へ行 くことができる渡り廊下があれば生 徒の移動がスムーズになります。



藤島久仁江教諭



総務産業常任委員会

(岩持清美委員長)

調査①〈7月4日〉北海道下川町

循環型森林経営と木質バイオマスの活用について

冬はマイナス30度、町の88パーセントは森林、 高齢化率39.6パーセント、鉄道廃止という過疎の町 ですが、植林 50 ヘクタール×育林 60 年 = 3,000 ヘクタールという伐採⇒植林⇒育成を繰り返す循環型 森林経営で雇用を生んでいます。

林業×林産業×森林バイオマス産業の一体化で森林 資源は余すことなく使います。森林バイオマスの活用 により熱自給率 49 パーセントですが、将来はエネル ギー完全自給を目指しています。

11 基の木質バイオマスボイラーで 30 施設に熱を 供給し、全公共施設の熱需要の約64パーセントを自 給しています。



熱源供給施設を視察



CRM 事業の説明を受ける

調査②〈7月5日〉北海道美瑛町

美瑛 CRM 事業について

CRM とはお客様情報を把握してマネジメントする 仕組みのことで、地域おこし起業人が中心になって、 取り組みました。

丘のまちびえい活性化協会では、どんなお客様が訪 れ、どこに立ち寄っているかデータを集めています。 観光スポットや店舗・ホテルなど町内200か所に QR コードを設置し、プレゼントキャンペーンにウエ ブアンケートで参加してもらいます。データを蓄積し 観光動向を分析して効果的なプロモーション活動を行 うのが目的です。

調査③ 〈7月6日〉北海道旭川市

市民の企画提案による協働のまちづくり事業について

市民活動を行う団体を対象に市との協働事業の企画 提案を募集し、公開プレゼン等の審査選考を経て、採 択された事業を提案団体と市とが協働により実施する ものです。

事業内容や役割分担等について協議し、協定書を締 結した上で協力しながら取り組みます。補助金上限額 は20万円・50万円コースがあります。ただ、支援 の期限は3年間で、その後は打ち切りか、市の事業に 取り入れるか検討されるようです。



まちづくり事業について意見交換

調査① 〈6月26日〉香川県三木町

子育て支援日本一を目指した取り組み

三木町は子育て支援で日本一の町を目指し、4年前に「まんでがん子 ども課」(まんでがんとは方言ですべて・全部の意味)を設置し、妊娠前・ 妊娠期・出産後・育児と言った子育てに関する全てにおいてさまざまな 支援を行っていました。また、新しい子育て支援とまちづくりの拠点と して、「まんで願いきいきパーク (仮称) を2年後の完成に向け整備 していました。こどもから高齢者までがともに育ち支えあう、かつての 「大家族」のようなコミュニティ形成を目指しているとのことでした。



三木町の子育てガイドブック

調査② 〈6月27日〉高知県安芸市

岩崎彌太郎の足跡について

当町の小岩井農場にゆかりのある岩崎彌太郎の足跡について、現在 ①高知県安芸市 岩崎彌太郎生家 ②東京都台東区 旧岩崎邸庭園

③千葉県富里市 旧岩崎家末廣別邸 ④岩手県雫石町 小岩井農場

上記4か所を「日本近代農牧業に記された岩崎家の足跡」として日 本遺産申請を行っています。安芸観光情報センターでは小岩井農場はも とより、雫石町についても紹介していました。また、小学校ではボラン ティアの方が紙芝居を使って子どもたちに教えているそうです。今後は 災害時相互応援協定の締結などさまざまな交流が期待されます。



岩崎彌太郎生家

広報広聴常任委員会

(山崎留美子委員長)

調査① 〈4月25日〉埼玉県寄居町議会

広報コンクール最優秀賞編集技術を調査

紙面に実名写真入りで多く登場する町民の選び方などについて 意見交換、編集の基本は、予算の数字を詳細に記録するのではな く、町民の関心が高いと思われる議案が、どのように質疑が行わ れたか審議の過程を優先し、記載することを重視しています。

広報コンクール最優秀賞受賞の秘訣は、初回の編集会議から印 刷業者が参加し、パソコン、プロジェクターなどの機器を用い て、レイアウトやデザインを専門的立場で助言していることなど のバックアップが大きな要因と思われます。



最優秀賞の広報編集技術を学ぶ

調查② 〈4月26日〉埼玉県小川町議会

紙面のレイアウトと担当者の割り付けなどを調査

寄居町と同じ印刷業者が編集のアドバイスをしていることと、 編集委員の熱意が連動した町民目線の創意工夫が随所に見られ、 読者視点の紙面に仕上げているようです。

紙面下欄に「おがわまちのこと」をテーマに、多くの町民の-言がイラスト入りで掲載していることが、他に例のない大きな特 徴。また、「わたくしのひとコト | 欄は、あまり行政や議会が身 近にないような方を登場させていることなど、本町議会広報紙に も活かすべきと感じたところです。



小川町広報委員より編集アドバイスを受ける



さとう佐藤 軍一さん(75歳・御明神谷地行政区)

釣りと山菜採りに最適

私の趣味は、釣りと山菜採りです。最適地 と思い 25 年前に移住しました。

雫石は、清らかな河川が身近に多くあり、 日本一のアユと渓流釣りができ、「雫石の川、 命」です。春と秋の山菜採りも魅力です。温 泉も多く、地域特産品もあります。また、盛 岡、沢内、秋田へのアクセスも良く、年中楽 しめます。



英哉さん (40歳・板橋行政区)

人柄があたたかい

雫石の良いところは人です。自分は町外か ら来ましたが、親子ともどもあたたかく受け 入れていただきました。

誰にでもやさしく接してくれる、心の広く おおらかな雫石の人たちの人柄が良いところ だと思います。

議員が町内を歩いて No.1 皆さんの声を聴く VOICE シリーズ。

今回は「雫石のよいところは、どんなところ」です。



木村 保さん (70歳・晴山行政区)

スポーツ環境がバッチリ

スポーツをする環境が整っているところで す。グラウンドや体育館などが沢山あって、 各種スポーツができます。

私は、雫石ソフターズで健康維持を兼ねて ソフトボールを楽しんでいます。退職後の生 き甲斐となっています。



広子さん(59歳・野中行政区)

豊かな自然と温泉に恵まれた所

私は、生まれも育ちも雫石です。4月から 町の保健推進委員をさせていただいています。

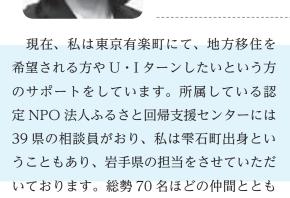
雫石は、自然がとても豊かで、温泉もたく さんあり、そのうえスキー場やゴルフ場など スポーツ施設にも恵まれたとてもいい所だと 思います。

な

ふるさとへの便り―72

在京雫石町友会 会員

みから



に忙しくも充実した毎日を過ごしています。

雫石町は観光地としてはもちろん、移住先 としても人気の場所です。首都圏の方には、 雄大な自然とそこに住む方々の温かさが魅力 的なのだそうです。自然豊かな場所は日本全 国どこにでもあると思われるかもしれません が、その方にとっての雫石は「他にはない特 別な場所」なのだそうです。そんなお話を聞 くと、本当に嬉しい気持ちでいっぱいになり ます。とはいえ、憧れ先行の移住はとても難 しいと言われているので、実際に暮らすため に必要な情報を提供し、移住希望者と地域を おつなぎするのが今の私の活動です。

私自身は平成29年に閉校した南畑小学校、 そして雫石中学校の卒業生です。特に思い出 に残っているのは、小学校の「給食」です。 自分の学校で調理された給食は、地元食材が 使われていてとてもおいしく、みんな楽しみ にしていたことを思い出します。それから、 宮沢賢治も好きだったという小岩井農場は、 私も大好きな場所のひとつです。特に新緑の 季節に一本桜から望む岩手山と空気そのもの の清々しさは、現地に行かないと分からない 「特別さ」だと思っています。

四季の移ろいを感じながら暮らすことので きる雫石町のすばらしさは、故郷を離れた今 だから実感できることです。これからも雫石 町の魅力と暮らしのリアルをお伝えし、地元 の皆様にご協力いただきながら、良いご縁を つないでいけたらと思っています。



美しい雫石の風景(小岩井周辺)



いわて暮らしサポートセンターの様子。 キャリアカウンセラーと

岩手県雫石町出身。南畑小学校、雫石中学校卒業。盛岡二高卒業後、進学のため上京。東京都葛飾区在住。 2015年4月より「いわて暮らしサポートセンター」移住コンシェルジュを務める。最近の関心ごとは「農作業」。

雫石町へようこそ

▼ご縁があり、町外から迎えられた「お嫁さん」/

由美子さん(42歳・東京都江戸川区出身) (八区行政区在住)

- ② お二人の馴れ初めは?
- A 主人が働いていた東京の治療院へ、私が患者 として通った時に知り合いました。
- A 県外から来て何も分らない私に地域の皆さん は温かく迎え入れてくださり、優しく接して 頂き、とても住みやすい町だと感じておりま す。緑に囲まれた美しい景色、きれいな空気、 とても良い環境です。
- **Q** 町に望むことは?
- 町内には病院が少なく、特に専門分野の病 院がほぼなく、町外まで通うのは子ども連れ ではより大変なので、もう少しそのような病 院を増やして欲しいと願います。



※経営している整骨院「我"手田"」にて、家族と一緒に 写真左から 英樹さん (40 歳)、蓮凰ちゃん (2 歳)、 当美子さん



なかよしシリーズ(1)

左から 葛根田陽さん(5歳)、 成さん(1 歳 10 ケ月)、 。 美香さん、奏さん(8 歳)



葛根田裕幸さん、美香さん(葛根田行政区)の お子さん、なかよし三兄弟です。

将来の夢は何ですか?

奏さん:昆虫学者になりたい。

。 陽さん:サッカー選手になってワールド

カップに出たい。

成さん:じじのトラクターに乗りたい。

今号から、新しく町内の3人以上の兄弟・ 姉妹を紹介していく予定です。議会では掲載を 希望する方を募集しています。お問い合せは議 会事務局まで。 2692-6415

【議長交際費とは】

議長等が議会を代表し、外部との交渉、情報収集、町政協力者へ の謝意を表すために係る経費で、会費や香典などです。

【議長交際費内訳(4月~6月)】

月	麦	草 祭費	お初	祝い、会費					
4月	0件	0円	4件	17,000円					
5月	0 件	0円	6件	26,000円					
6月	0件	0円	7件	33,000円					
小計	0 件	0円	17件	76,000円					

※議会の動きは HP に掲載しています。

■ 編集デスク

議会だよりの編集方針を再検討しました。まずは、できる ところから紙面のリニューアルを図り、マンネリを打破して いくことになりました。

また、編集委員だけではなく、議員全員で広報広聴の充実 を図り、町民の登場を増やしていくことになりました。知り 合いの議員が、皆さんにインタビューに行くかもしれません。 その節は気軽に応じて下さい。よろしくお願いします。

(広報広聴常任委員: 谷地善和)